

## 令和4年度 第4回 神久呂小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年 2月17日（金） 14時05分から15時45分まで
- 2 開催場所 神久呂小学校 会議室
- 3 出席委員 谷野 協司、和久田 明弘、谷井 文明、中村 典子、尾高 理恵、  
新村 貴文、渥美 洋乃
- 4 欠席委員 川尻 尚純
- 5 学 校 山田 英明（校長）、中村 憲司（教頭）、辻村 真一（教務）、  
野澤 邦宏（CS担当）、早瀬 富美子（CS担当）、伊藤 由紀（CS  
ディレクター）
- 6 教育委員会 小川 誠司（浜松市教育委員会教育総務課指導主事）
- 7 傍聴者 1人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 由紀
- 9 議長の選出  
谷井委員の立候補により、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
  - (1) 学校評価について
    - ・子供たちの様子について報告
    - ・来年度の課題と改善策
  - (2) 来年度の学校運営の基本方針の説明
  - (3) 学校運営協議会の自己評価
    - ・学校運営協議会の取組についての振り返り
- 11 会議記録  
司会の新村委員から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
  - (1) 学校評価について  
〈子供たちの様子について報告（中村教頭より）、来年度の課題と改善策（辻村教務主任より）〉
    - 参観、学校の様子、学校評価の感想、意見
      - ・中学校で高校入試に向けての面接指導に参加したが、話す力を伸ばす事が必要だと感じた。小学生から話す力を養えるような授業ができるとよいと思う。（谷井委員）
      - ・高学年が、調べた事についての考えをまとめ、発表していた。発表に慣れることは大切だと思った。（中村委員）

- ・ 5年生の授業では、タブレットを使って資料を作り、発表していて素晴らしかった。また、6年生の『未来の自分をプロデュース』では、どんな自分になりたいかを発表していた。人に優しくする、人に頼る、自分だけで頑張らない、その為に人とのつながりを大切にする、と発表していて、6年生でここまで考えられるのかと感心した。(尾高委員)
- ・ 神久呂オリンピックはよい思い出になり、自分たちで考え、作ることがよい経験になると思う。(渥美委員)
- ・ 調べたことを自分の考えを交えながら発表することは、人によっていろいろな考えがあるという事を知り、『お互いを認める』という大切な学びだと思う。それが一貫して行われていて良いと思う。(新村委員)
- ・ 小学校は基本的なことを学ぶところであり、みんながそろって中学校に進める事が望ましい。(和久田副会長)
- ・ 資料の「教育活動についてのアンケート結果」について(谷野会長)
  - ① 質問は各学年に理解しやすい文章になっているか。
  - ② 保護者からは学校の様子がすべて見られるわけではないので、厳しい意見が多くなっているのだと思う。
  - ③ 教師から見て、ここが成長している、という所があれば教えてほしい。
  - ④ 不登校、いじめに関する共通理解、対応実践を教えてほしい。
  - ⑤ 学力調査、新体力テストの結果についても教えてほしい。
 『④, ⑤』について教えていただければ、学ぶ力、授業改善についてアドバイスができるかもしれない。

## (2) 来年度の学校運営の基本方針の説明

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営の基本方針について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

## (3) 学校運営協議会の自己評価

〈学校運営協議会の取組についての振り返り〉

- ・ 学習支援コーディネーターの活動によってボランティアの参加者が増えていて、来年度も続けて欲しい。(谷井委員)
- ・ 学校運営協議会委員となり他の委員のいろいろな意見を聞いたので、今後もコミュニティ・スクールの活動に活かしていきたい。また、地域の方々が学校のことをよく考えてくださっているということを、保護者に向けても発信していきたい。(中村委員)
- ・ 今年度はボランティア参加者のほとんどが保護者なので、協働センターや社会福祉協議会などにも足を運び、地域に広めていきたい。(尾高委員)
- ・ コミスクだよりやホームページによって、いろいろな支援がされていることや活動内容がよく分かる。とても良い活動だと思うので、今後も広められると良い。(渥美委員)
- ・ キャリア教育に的を絞って、できることを考えていくのも良いのではないかと。(新村委員)
- ・ キャリア教育については、人や本、体験などいろいろな出会いによって人生の目標ができたり、転機になることがあるので、出会いの機会をたくさん与えられるとよいと思う。また、学校内だけでは学べない、地域の文化、人とのつながりを学びながら、6年間を過ごしてほしい。(和久田副会長)

- ・コミュニティ・スクール1年目ではあったが、コミュニティ・スクールの活動が充実していると感じる。協議会においても、特色ある学校づくりのためにどうすればよいか、活発な話し合いができたと思う。(谷野会長)

## 12 その他報告事項等

- 来年度の学習支援ボランティアについて（中村委員）
  - ・来年度も楽しくボランティアに参加していただけるよう、また、先生方の望む支援ができるよう、アンケート結果を生かして進めていきたい。
- 夢育やらまいか事業（CS 加算分）報告書について（中村教頭）
  - ・資料の通り、活動を実施した。
  - ・地域の方との出会いの場としても、ボランティアの参加をお願いしたい。また、募集の際には、お誘い合わせいただき参加者が増えることを望んでいる。
- CS 担当教員から、次回会議は、令和5年4月24日（月）午後1時30分から神久呂小学校会議室で開催する旨の連絡があった。